

授業科目 社会福祉専門ゼミ II

【担当教員名】 伊東 正裕		対象学年	3	対象学科	社会
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	○	
【概要・一般目標：G10】 社会福祉の基本的・専門的テーマをとりあげ、学生が自主的に学習し、その成果を報告し、それに基づく討論を行う。 ゼミは、1. 政策・行政、2. 地域福祉、3. 福祉施設、4. 精神保健福祉、5. 保健医療福祉の5つのコースに分かれている。 前期の社会福祉専門ゼミ I に引き続き、自分が最も関心をもっているテーマについて調査研究を行い、社会福祉に関する主体的学習方法を体得するように図る。具体的な学習内容、運営計画は各ゼミで決定する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 選択したテーマに関する文献・資料・情報を検索・収集することにより、社会福祉の動向や課題について調べる。 2. 選んだテーマから、社会福祉学と基礎・関連諸科学との関連について考察する。 3. 選んだテーマから、社会福祉学と保健・医療などとの関連について考察する。 4. 選んだテーマから、人権尊重や人間理解の在り方について考察する。 5. 学習した成果を口頭で報告し、レポートにまとめる。 6. 討論に参加し、共同思考する。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	各ゼミの運営計画を立てる。				運営計画、役割分担
2	各ゼミの運営計画に基づくゼミ活動				各ゼミの運営計画の実施
3	同上				同上
4	同上				同上
5	同上				同上
6	同上				同上
7	同上				同上
8	同上				同上
9	同上				同上
10	同上				同上
11	同上				同上
12	同上				同上
13	レポート発表、提出				レポート作成、発表
14	ゼミ活動のまとめ（1）				ゼミ活動の総括
15	ゼミ活動のまとめ（2）				同上
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		使用しない。			
参考書		ゼミ担当教員が随時紹介する。			
その他の資料		各ゼミそれぞれが資料を使用する。			
【評価方法】			【履修上の留意点】		
<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業参加（出席、発言、役割の分担遂行など） 2. レポート、ゼミ論文 以上を総合する。			ゼミは、学生の自主的・集団的学習活動を促進することを目的としているので、積極的に参加し、個人学習と共同学習を統一的に進めてほしい。		